

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

東京都小学校社会科研究会

令和2年度からの研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

**～社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習を通して～**

社会科学習で育てたい子供とは？

- ◆社会をよく見て、様子や仕組みが分かる子
- ◆くらべたりつなげたりして特色や意味を考える子
- ◆問いをもち社会の出来事を自分とつなげ、よりよい社会づくりに関わっていこうとする子



希望
自覚



子供

未来を創る

分かる・考える



つながる

問い・関わり



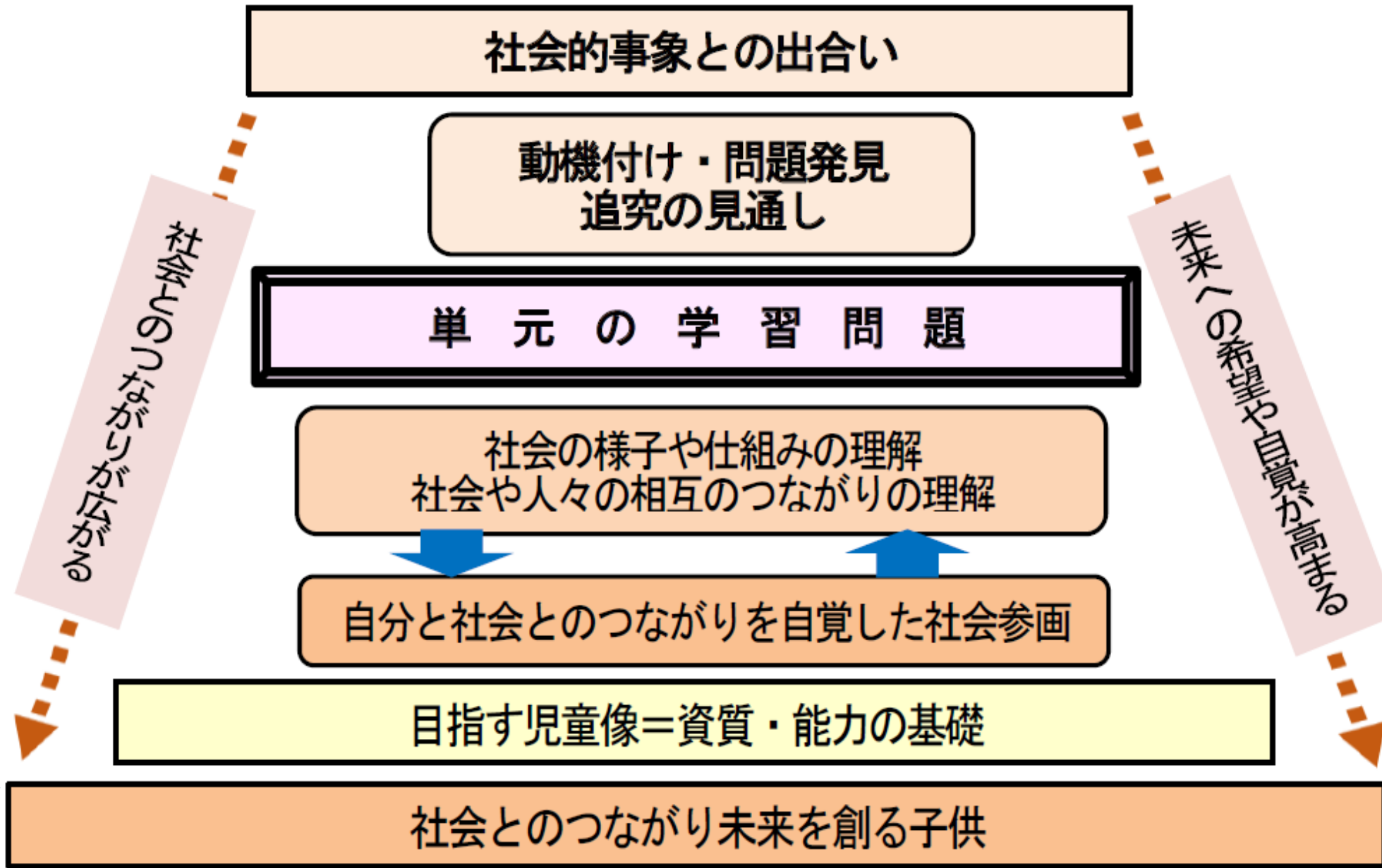
未来
発展



社会

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

問題解決的な学習



主体的・対話的で深い学び

研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習をつくる研究の重点は？

教材開発・教材分析・単元構想

- 問題意識や追究意欲が高まる教材
- 社会とのつながりを実感できる教材
- 東京らしい教材
- 見方・考え方を働かせる教材
- 人の働きを共感的に捉えられる教材

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習をつくる研究の重点は？

教材開発・教材分析・単元構想

- 問題意識や追究意欲が高まる教材
- 社会とのつながりを実感できる教材
- 東京らしい教材
- 見方・考え方を働かせる教材
- 人の働きを共感的に捉えられる教材

学習指導要領解説に基づき、
◆ 知識 ◆ 見方・考え方
◆ 資料 ◆ 問い から
教材を分析し
単元を構想する。

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究の重点内容

■ 追究意欲が高まる ■ 見方・考え方を働かせる教材 ■ 東京らしい教材
■ 人の働きを共感的に捉えられる教材 ■ 関わり方を考える教材

① 主体的に問いを追究する工夫

○ 問いが生まれる出合い ○ 学習問題と予想 ○ 問いの連続や構成

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究の重点内容

■ 追究意欲が高まる ■ 見方・考え方を働かせる教材 ■ 東京らしい教材
■ 人の働きを共感的に捉えられる教材 ■ 関わり方を考える教材

① 主体的に問いを追究する工夫

○ 問いが生まれる出合い ○ 学習問題と予想 ○ 問いの連続や構成

② 見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

○ 視点に着目して調べる ○ 比較・分類・関連付けて考える ○ 選択・判断する

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究の重点内容

■ 追究意欲が高まる ■ 見方・考え方を働かせる教材 ■ 東京らしい教材
■ 人の働きを共感的に捉えられる教材 ■ 関わり方を考える教材

① 主体的に問いを追究する工夫

○ 問いが生まれる出合い ○ 学習問題と予想 ○ 問いの連続や構成

② 見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

○ 視点に着目して調べる ○ 比較・分類・関連付けて考える ○ 選択・判断する

③ 子供の学びを確かにする評価の工夫

○ 3観点による評価 ○ 指導に生かす評価 ○ 児童が学びに生かす評価

研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習をつくる研究の重点は？

研究の重点内容・指導の手だて

① 主体的に問いを追究する工夫

② 見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

③ 子供の学びを確かにする評価の工夫

- ・単元指導計画の作成
- ・評価計画の作成
- ・授業場面での具体的な手立て

東京都小学校社会科研究会

4年部会の研究！



令和4年2月18日(金)

I 研究の成果

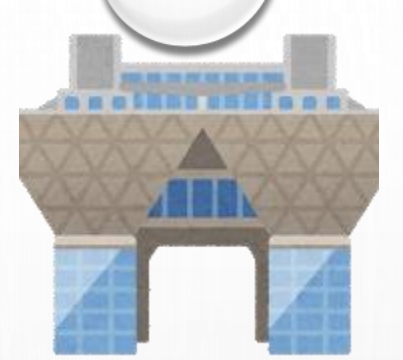


1

子供から多くの問いを生み、
学習問題につなげていくこと
ができた。



I 研究の成果



2

子供が社会的事象の**見方・考
え方を働かせた追究**を行うこ
とができた。



I 研究の成果



3

子供の学びに対して
適切に助言、修正することが
できた。

社会	ふりがえりカード	名前 ()
日付	進んで調べたり発表したりすることができましたか。 ◎ ○ △	ふりがえり (もっと知りたいこと)
2/3 (木)	○	どうやって固有のよさを まわっているのか。
		何が特別なことをして いるのか。
2/7	○	自然を守るためにいまつぎの 世代のルールがあるのか。 たぶん あてはまる

I 研究の成果



4

新たな教材としての**単元計画**を作成することができた。



Ⅱ 研究理論

目指す子供像



自分たちの暮らす**東京都への理解**を基に、社会的事象の特色や相互の関連、意味を考え、**東京都のこれからを考えようとする子供**の育成。

Ⅱ 研究理論



研究の仮説

教材開発や分析を前提として、主体的に問いを追究しながら、**見方・考え方が働く学習活動**を展開すれば、東京都のこれからの考えようとする子供が育成されるだろう。

Ⅲ 研究の内容



1 主体的に問いを追究する工夫

● 問題意識を高める工夫

• 「資料 ➡ (発問) ➡ 子供の問い」

• 単元のデザイン

● 見通しをもつ工夫

• 年表の活用

• 「学習計画表」を教室に掲示

Ⅲ 研究の内容



1 主体的に問いを追究する工夫

- 内容や方法を選択できる工夫
 - ・ 資料を**複数用意**し、**子供が選択**
- 学びを振り返る工夫
- 協働的に取り組む工夫

Ⅲ 研究の内容

2 見方・考え方が働く学習活動の工夫



- 視点に着目して **問いについて調べる**
学習活動の工夫

- **位置や空間的な広がり、
事象や人々の相互関係、
時期や時間の経過**に着目できる学習活動の設定

- **比較・分類・関連付け・総合**して考察する
学習活動の工夫

Ⅲ 研究の内容

3 評価の工夫



- 3 観点による評価計画の作成
- 教師が指導に生かす評価の工夫
 - 評価規準、
評価規準に到達できない子供、
手だての明確化

Ⅲ 研究の内容

3 評価の工夫



- 子供が**自分の学びを振り返り**、**次の学びに生かす**評価活動の工夫
 - ・ 「**学びのあしあと**」
「**ふりかえりカード**」の活用
 - ・ **振り返り場面の精選**と
振り返る内容の明確化

Ⅲ 研究の内容

4 教材開発や教材分析



- 東京の良さを再認識し、都民としての誇りがもてる教材の開発
- 社会的事象を捉える時間的、空間的、相互関係的な視点から教材を分析
- 人間の働きに着目して人々と生活の関連に共感的に迫る教材の開発

IV 実践事例 I

「受け継がれる祭り～武蔵府中・くらやみ祭」(10時間)

☆ 実践のPoint! ☆

- ★単元のデザインの工夫
- ★時期や時間の経過を
視覚的に捉えさせる工夫
- ★「学びのあしあと」を活用した
学習評価の工夫
- ★年中行事教材開発の3つのポイント



世田谷区立烏山北小学校 長岡恭平 主任教諭

1 主体的に問いを追究する工夫

● 単元のデザインの工夫

「つかむ」段階：「くらやみ祭」を調べる時間を設定



「どのように受け継がれてきたのか」に焦点を当てて、祭りを受け継いできた人々の思いや願いに迫ることができた。

<従来の都小杜研の指導計画>

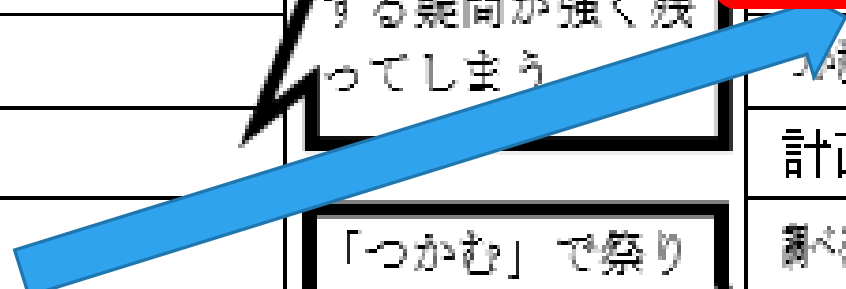
<本実践の指導計画>

過程	学習活動
探(研)	東京都の文化財や年中行事
つかむ	学習問題作り
計画	学習計画作り
調べる①	くらやみ祭の起源
調べる②	祭りの内容
調べる③	祭りを支えている人
調べる④	受けつぐ人の苦労や思い
まとめる	学習問題に対する考え
いかす	選択・判断

「どのような祭りなのだろう？」と祭りそのものに対する疑問が強く残ってしまう

「つかむ」で祭りについて知っておくことで、調べる内容を、「人」に焦点化し、思いや願いに迫る。

過程	学習活動
探(研)	東京都の文化財や年中行事
つかむ①	<u>くらやみ祭を概観</u>
つかむ②	学習問題作り
計画	学習計画作り
調べる①	祭りの歴史（ピンチ）
調べる②	祭りを支えている人
調べる③	伝統を受け継ぐ人
まとめる	学習問題に対する考え
つながる	選択・判断



2 見方・考え方が働く学習活動の工夫

● 時期や時間の経過を視覚的に捉えさせる工夫

◆ テープ図の活用

◆ 4年生の年齢を10歳とした長さの
テープとの比較

◆ 板書を構造化

くらやみ祭の年表



The table shows the evolution of the festival over time. A blue arrow at the top points from left to right, indicating the progression of time. The columns represent different historical periods, and the rows describe the festival's activities and associated tools.

	1000年以上前	約400年前	約130年前	約50年前	今
何があったのか	国の安全を、作物が豊かに実ることを祈いのりするようになった。これが、くらやみ祭の始まりとされている。	六州宮という神社が、お米をきふしてもらえるようになり、おみこしや山車行列が始まるなど、祭りが大きくなる。	お米をきふなくなり、神社だけでは、祭りをつづけられなくなる。	祭でけんかやきけんなど、こころがへん、おみこしが中止になる。	お米をきふなくなり、祭りが中止になる。
使う道具					

見童に配布したくらやみ祭の年表



当日の実際の板書

3 評価の工夫

● 「学びのあしあと」の活用

- ◆ B4サイズ1枚
- ◆ 学習の見通し（学習計画）と振り返りを行う
- ◆ 毎時間、①分かったことと、
②学び方を振り返る

4年社会科 学びのあしあと。【くらやみ祭り】

番号 名前



・「学習内容」を書かせる。その学習内容の文章に合わせる。

● 1人1枚の紙と1枚のシヤーク

学習内容	振り返り	先生と先生	先生と先生	振り返り
<p>【「分かったこと」の欄に書かせること】</p> <p>・具体的事象</p> <p>※「同じ」に正対させ書かせる。</p>				
<p>【「学び方」の欄に書かせること】</p> <p>・その時間の「成果」と「課題」を書かせる。</p> <p>例)○○さんの考えがヒントになり、今日の課題が分かってきました。まだ、分からないこともっているので、ほかのしりょうにもあたってみようと思いました。</p>				

今日はロイロノートと友達
の学んだことも書きました。
友達と私とちがうところ
に目をつけてまとめていた
り同じところでもちがう
考えをもっている人がり
たりしてとてもおもしろか
たしとても勉強になりました。
なのでこれからも

りという思いをもっている
今日私は友達の見
てすごいなと思った意見
がありますそれは
「さんです。なぜなら
しりょうにのっていること
から分かることまで考
えていたからです。私

し、次回はまねたいと思は、
友達の考えを大切にしたいな

「学びのあしあと」と
児童の記述（学び方の欄を抜粋）

4 教材開発や教材分析

●教材開発する際の3つのポイント

- ①長い歴史をもっている
- ②人々が苦難を乗り越え受け継いでできた祭りである
- ③地域の発展を願う人々の思いや願いが捉えやすい

V 実践事例Ⅱ

「福祉や教育の発展に尽くした渋沢栄一」 (8時間)

☆ 実践のPoint! ☆

- ★ 単元のデザインの工夫
- ★ 過去と現代をつないで考える
- ★ まとめが書けない子供への手立て
- ★ 先人教材は子供が共感的に迫る教材！



北区立王子小学校 渡邊要 主任教諭

V 実践事例Ⅱ

「福祉や教育の発展に尽くした渋沢栄一」 (8時間)



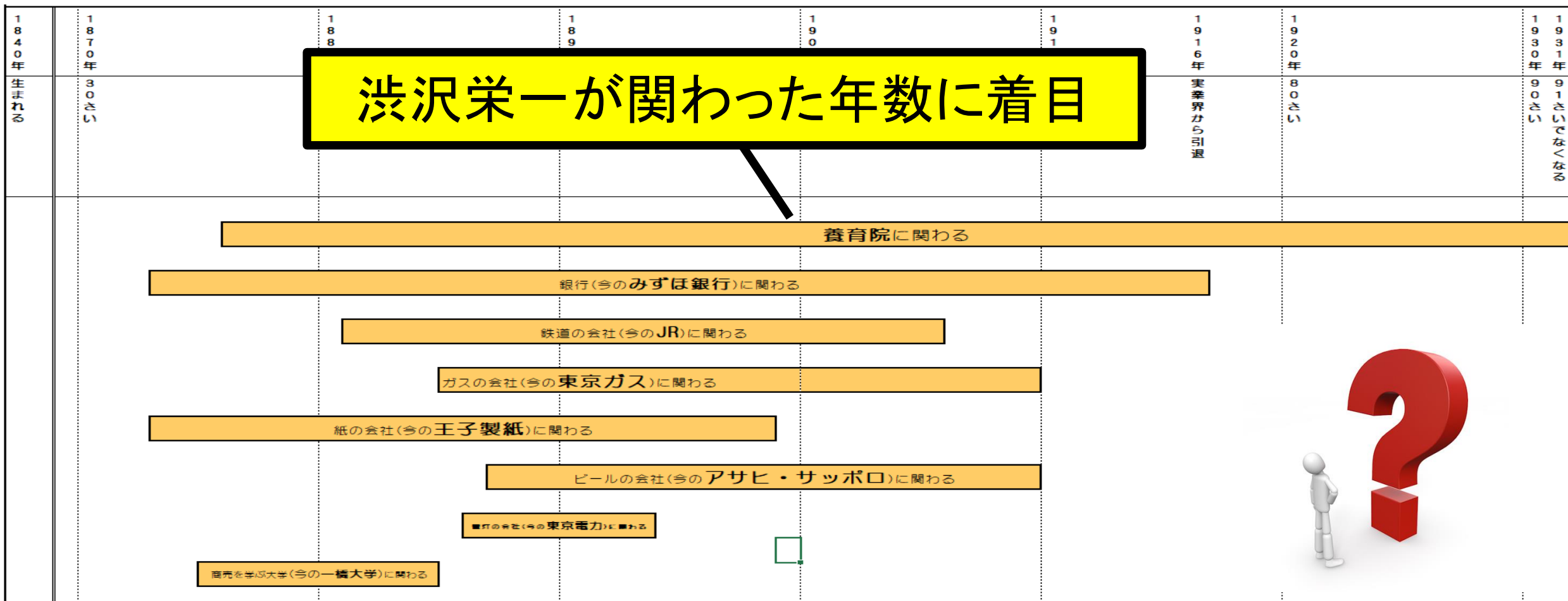
V 実践事例Ⅱ

「福祉や教育の発展に尽くした渋沢栄一」 (8時間)

1

主体的に問いを追究する工夫

渋沢栄一が会社や団体の設立・発展に関わった年数



渋沢栄一が関わった年数に着目





東京都健康長寿医療センター

V 実践事例Ⅱ

「福祉や教育の発展に尽くした渋沢栄一」 (8時間)

3 評価の工夫(教師が指導に生かす)

● まとめが書けない子供への手立て

渋沢栄一
11/5
課題
渋沢栄一は、養育院を続けるためにどのようなことをしたのだろうか

○個人のしせつにした工夫
①資金が足りなくなり、バザー
②お金は養育院に使う

①なぜ12000人も集まる?
①6800万円
②12000人
③3000品

考え
協力
渋沢の考えに理解
→関わった会社の人々が来た

努力
説得した! 努力
貧しい人を甘やかす
悪いしせつだ
栄一はなまけ者をつくり出している

まとめ
渋沢栄一は養育院を続けるために、

養育院は開き

渋沢栄一は、養育院をなくした方が良くという人々を「困っている人々を見放せば、社会はよくなるまい。」と説得して回ったり、バザーを開き、お金を集めたりした。渋沢栄一の努力や工夫や人々の協力によって、養育院を続けることができた。

V 実践事例Ⅱ

「福祉や教育の発展に尽くした渋沢栄一」 (8時間)

4 教材開発や教材分析

● 先人教材は子供が共感的に迫る教材!

① 養育院に焦点化して教材化



② 渋沢の働き、苦心や努力に共感できる

VI 提案授業

「豊かな自然を守り生かす小笠原村」 (9時間)

☆ 実践のPoint! ☆

- ★ 資料を**複数用意**し、**子供が選択**
- ★ 海と陸の自然活用を**比較・総合**して考える
- ★ **振り返りカード**の活用
- ★ 子供が調べたくなる**自然豊かな小笠原村**



台東区立忍岡小学校 楠暁 主幹教諭 ・ 草野 明子 教諭

1 主体的に問いを追究する工夫

- 内容や方法を選択できる工夫

海、陸の観光業を調べる際には、**2**
～3種類の資料を用意し、児童が自分
で調べたい**資料**を選ぶ。

2 見方・考え方が働く学習活動の工夫

- 比較・分類・関連付け・総合して考察する学習活動の工夫



小笠原村の海と陸をどのように生かしているかを表でまとめ、**比較**し、**総合**するして、**特色**を考える。






VI 提案授業

「豊かな自然を守り生かす小笠原村」 (9時間)

2 見方・考え方が働く学習活動の工夫

(海)の自然【生かす】	イロカラター	(海)の自然【守る】
プランク	・魚の目で見ると、海は緑色の液体。 ・プランクトンが、海を泳いでいる。 ・プランクトンが、海を泳いでいる。	
プランク	・プランクトンが、海を泳いでいる。 ・プランクトンが、海を泳いでいる。 ・プランクトンが、海を泳いでいる。	
プランク	・プランクトンが、海を泳いでいる。 ・プランクトンが、海を泳いでいる。 ・プランクトンが、海を泳いでいる。	ウミガメを発見したら、小笠原海洋センターへ連絡する。

まとめ
小笠原村では、川・池・海をきれいに保つために、ゴミを捨てないでください。(山田さん)
豊かな海の自然を、守るために、ゴミを捨てないでください。(山田さん)

(陸)の自然を生かす	(陸)の自然を守る	
ナイトツアー	・三日しか光らないグリーンババの コウモリの説明 ・グリーンババのナック ・日本一星が見られる。 ・5~11月しか見られるけれど、 人工の星にも取り組んでいる	《自然観察 自主ルール》 ①道は、決まった道(自然観察道)を歩く
森林ツアー	・一日かけて一周している ・飛んでいる鳥は必ず見られる ・一日歩いて同じ生き物とは会えない。	 《グリーンババ 自主ルール》 ①持ち帰らない。  ②ガードレールやさくをのりこえない。 

まとめ
小笠原村では、
・外来種を入れない
・自然をこわさない対策
・自然を守る取組

11 住み続けられるまちづくりを

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

3 評価の工夫

- 子供が自分の学びを振り返り、次の学びに生かす評価活動の工夫

振り返りカードに、もっと調べたいことを記入して、学び方について振り返りを行う。

VI 提案授業

「豊かな自然を守り生かす小笠原村」 (9時間)

3 評価の工夫

社会 ふりかえりカード

名前 ()

日付	進んで調べたり発表したりすることができましたか。 ◎ ○ △	ふりかえり (もっと知りたいこと)
2/3	○	小笠原の海では、 <u>どんな魚がとれるのだろうか。</u> <u>うん、気にな</u>
2/7	○	小笠原村では、他に <u>どの</u> <u>ね!</u> <u>ようなイベントやルールがあるのか。</u> <u>たくさんありそう。</u>

社会 ふりかえりカード

名前 ()

日付	進んで調べたり発表したりすることができましたか。 ◎ ○ △	ふりかえり (もっと知りたいこと)
2/3 (木)	○	<u>どうやって固有の<u>まね</u>さん</u> <u>まもっているのか。</u> <u>何か特別なことをして</u> <u>いるのかも。</u>
2/7	○	自然を守るために <u>いくつぐらい</u> <u>のルールがあるのか。</u> <u>たくさん</u> <u>ありそう。</u>

4 教材開発や教材分析

- 東京の良さを再認識し、都民としての誇りがもてる教材の開発

動植物の独自の生態系が広がる小笠原村。その**自然を保護・活用している**。東京都で初めて**世界自然遺産**に登録。

VII 課題



- 教師の更なる手だての検討
- **適切な時間配分**を考慮した教師の手だての設定
《時間を配慮して設定したい活動》
 - ・ 見学したり調べたり、まとめたりするの時間
 - ・ 「学びのあしあと」の記入時間 など
- **調査・見学の可能な教材開発**の必要性



END